

埼玉技能甲子園(仮称)運営等業務委託企画提案競技 審査基準

審査項目		審査内容
(1)企画提案内容	全般	事業目的(魅力発信・認知度向上・入校促進)を理解しており、実施可能な内容となっているか。
		提案内容(「企画・運営」、「広報・PR」、「映像制作」など)が相互に結び付いており、効果的に実施することが示されているか。
		独創的な発想が取り入れられており、他社との差別化が図られているか。
	企画・運営	各競技を観覧できる一体感のあるレイアウトや競技実施手法(見せ方)などが提案されているか。
		観客が全ての競技を観覧できるような工夫や観客動線の設計が提案されているか。
		来場者に競技内容などをわかりやすく伝える司会者等の配置が盛り込まれているか。
		観覧及び運営に考慮した競技スケジュールが計画されているか。
		競技の準備や運営について、各高技専との調整及び支援が盛り込まれているか。
		体験ブースや出展ブース、来賓控室等の設営を含めたレイアウトの提案になっているか。
		中高生などに訴求力があり、誘客を期待できるイベントの企画が提案されているか。
	開閉会式、競技など円滑な運営を考えた全体スケジュール・運営になっているか。	
	広報・PR	ターゲットに応じた広報戦略の立案及び提案がされているか。
		大会の趣旨・魅力を伝えるデザインを含むポスター・チラシ等の企画及び制作が盛り込まれているか。
		魅力的な情報発信のため、特設サイトやSNS等を活用した広報などが盛り込まれているか。
		来場者数のカウントや来場者アンケートの実施・分析手法の提案がされているか。
映像制作	予選、決勝、来場者、体験ブース、表彰式等、高技専の訓練風景、施設、インタビュー(訓練生、指導員等)など必要なコンテンツの撮影が盛り込まれているか。	
	撮影素材を活用した大会記録映像、高技専プロモーション映像、ショート動画の編集が盛り込まれているか。	
	県(各高技専)との撮影スケジュールの調整、撮影許可・肖像権・著作権同意など業務に必要な取組が盛り込まれているか。	
(2)業務遂行能力	実施体制(人員配置、役割分担、受託者内の連携・調整体制)は適切であるか。	
	総括責任者、主任担当者を中心とする配置予定者が本業務に必要な専門性や経験等を有しているか。	
	業務フロー、業務行程等は、実現可能で無理のないスケジュールとなっているか。	
(3)見積金額	費用の根拠が明確か。	
	内容に対し費用対効果が高いか。	

※埼玉県内に本社又は契約の主体となる支店営業所等がある場合は、加点を行います。